

2017年2月1日

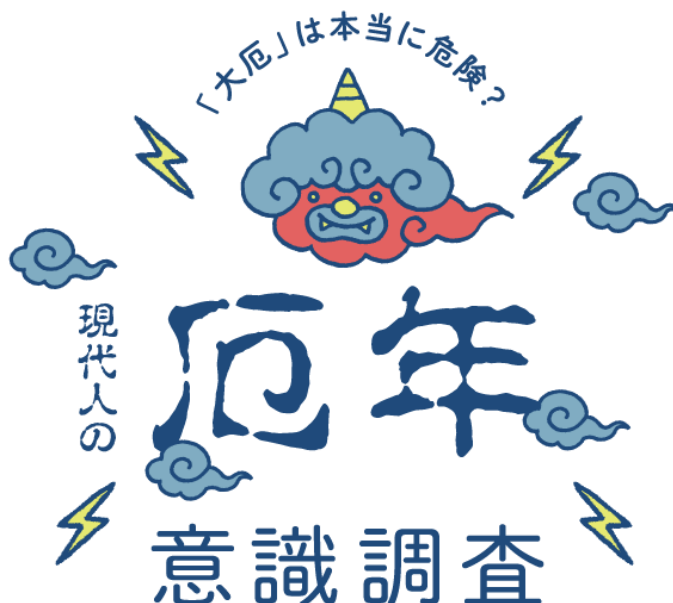
各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 岩瀬 大輔  
 (証券コード:7157 東証マザーズ)

## 現代人の「厄年」意識調査

厄年=新しい役目を担う年「役年」?  
 厄年の節目「節分の日」を前に考える、厄年にまつわる都市伝説

ライフネット生命保険株式会社 (URL:<http://www.lifenet-seimei.co.jp/> 本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩瀬大輔)は、株式会社メディア・シェイカーズが運営する「ZUUNY」と、『現代人の「厄年」意識調査』について共同調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。



### ■■調査概要■■

- 調査タイトル:現代人の「厄年」意識調査
- 調査期間:2016年12月23日~28日
- 調査方法:インターネット調査
- 調査対象:20歳~59歳の男女1000人
- 調査項目:
  - Q1.厄年がいつか知っていますか?
  - Q2.厄年を気にしますか?
  - Q3.厄年を知るきっかけTOP5
  - Q4.2016年を振り返ると、例年に比べてどんな1年でしたか?
  - Q5.厄年に不幸な出来事が起こりましたか?
  - Q6.«大厄は健康を害しやすい»は本当だと思いますか?
  - Q7.厄年を迎えるにあたり、厄除けや厄払いのために何らかの行動をしましたか?
  - Q8.厄年に人生の節目となる出来事や、大きな岐路に立った経験はありましたか?

ライフネット生命保険株式会社

災厄の多い年として、不吉なイメージがつきまとう「厄年」。初詣で神社やお寺を訪れた際に「厄年一覧表」を目にした人も少なくないのでは？ 親などから「厄除け」を勧められたり、知人から「大病を患った」「ケガをした」という話を耳にしたりすると、単なる迷信とも言いづらいのが心情。世間ではどれくらい「厄年」が意識されているのだろうか？ なにより、実際に「厄年」に不幸な事は起こるのか？ 調べてみた。

## ～調査結果～

「厄年」は、男性の場合、数え年で 25 歳、42 歳、61 歳。女性の場合は、数え年で 19 歳、33 歳、37 歳、61 歳だが、生涯で最も災いが多く降り掛かるといふ「大厄」は、男性が 42 歳、女性が 33 歳とされる。

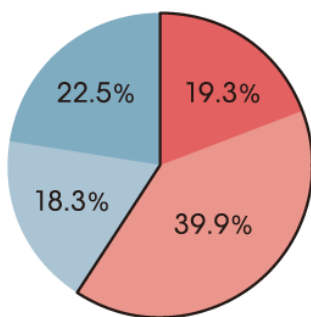
「厄年」に対する関心を年齢別で見ると、男女とも「大厄」を迎える年代で一気に関心が高まるのがわかる。また、男女の違いをみると、「厄年がいつか知っているか？」は、男性 56.8%、女性 61.6%。「厄年を気にするか？」では、男性 42.6%、女性 50.2%となり、いずれも女性の方が関心が高かった。



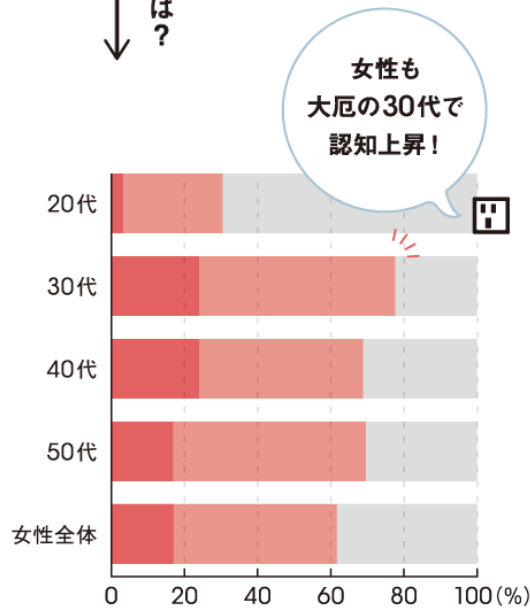
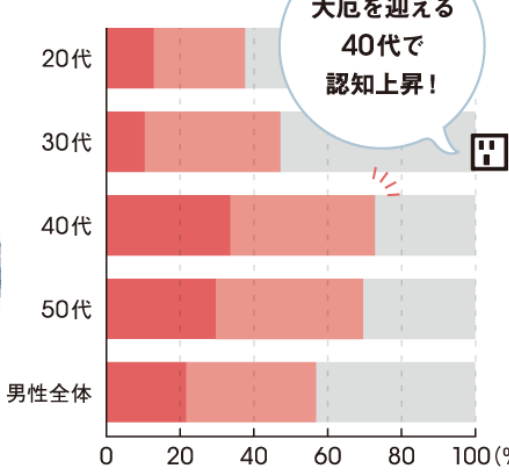
### 厄年がいつか知っていますか？



全体 (N=1000)



性別・年齢別では？





厄年を気にしますか？

■..... 気にする    ■..どちらかといえば気にしない  
■..どちらかといえば気にする    ■..... 気にしない

全体  
(N=1000)

気にする派

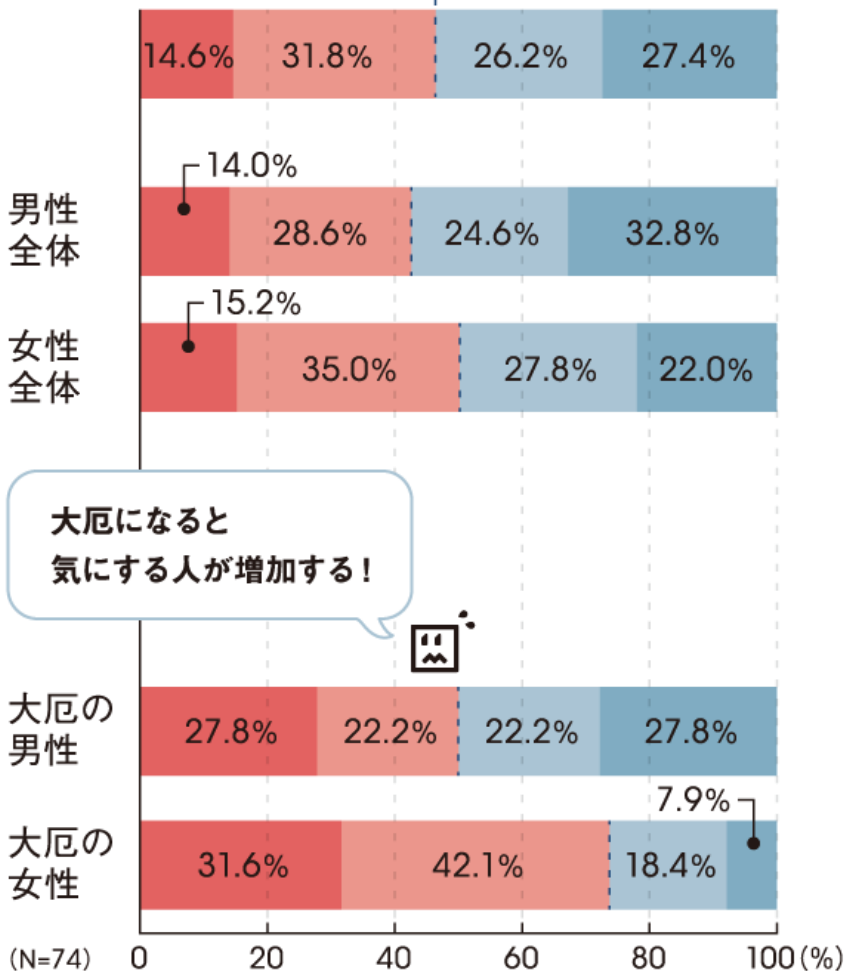


46.4%

気にしない派



53.6%



大厄になると  
気にする人が増加する！





## 厄年を知るきっかけTOP5

(複数回答)

- 1位 **62.3%** 神社やお寺で厄年一覧を見た
- 2位 **37.9%** 親や先輩などに指摘された
- 3位 **16.8%** 親や先輩が厄年だった時を覚えていた
- 4位 **12.3%** 同い年の友達が気にしていた
- 5位 **9.7%** テレビで見た

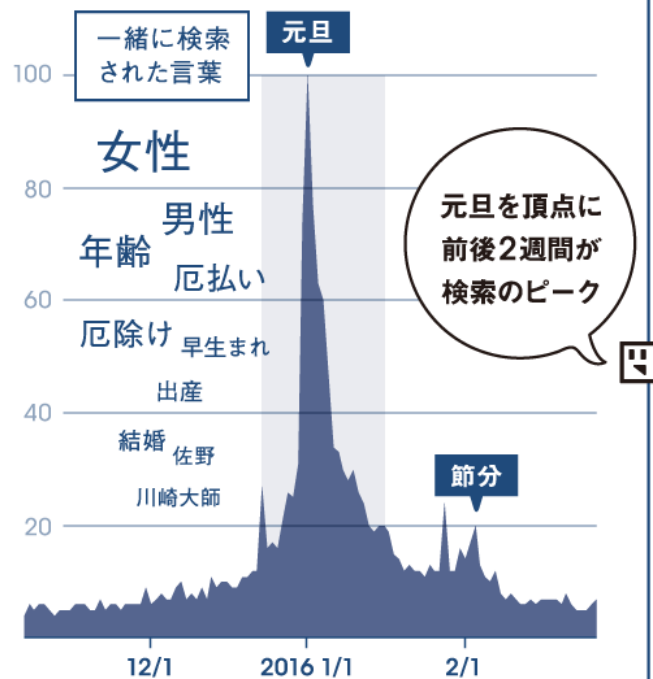
(N=464)



### MEMO

#### 「厄年」を検索するのは年末年始だけ！

グラフは元旦を最高値(100)として、検索インタレストを相対的に表したもの



Google Trends (2015.11.1~2016.2.29)

「厄年」に悪い事が起こる、というのは本当だろうか？

2016 年を振り返って、「良い」「悪い」「例年並み」のいずれかを選んでもらう質問で、「大厄」の年齢だったグループ（前厄後厄を含む）と全体平均を比べてみた。すると、大厄グループでは「悪い」と答えた比率が男性で 8.6 ポイント、女性で 6.9 ポイント多い結果に！ その他の「厄年」については、「悪い」と回答した比率に顕著な違いは見られなかったが、「大厄」に関しては、悪い事が起こりやすくなるのは本当かもしれない。

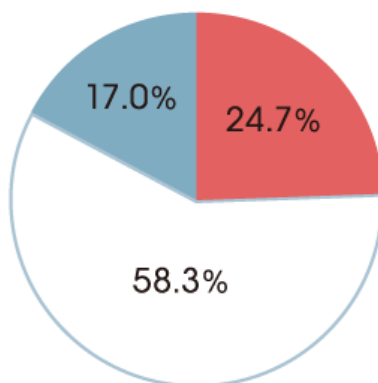
健康を害しやすい人生の節目といわれる「大厄」だが、その年齢が一般に定着したのは江戸時代以降といわれている。昔からある「大厄」といった風習が現代人にも通用すると思うか？ という質問については、半数以上が「通用する、ある程度通用する」と回答。「大厄」グループをみると、さらに数値が増える。



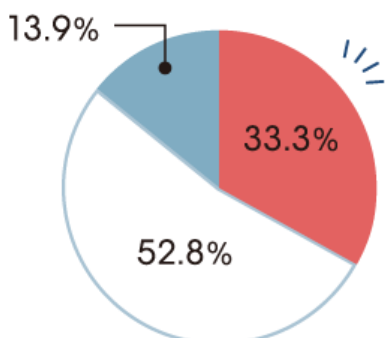
## 2016年を振り返ると、 例年に比べて どんな1年でしたか？



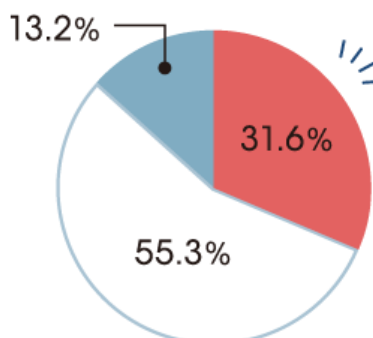
全体 (N=1000)



大厄の男性  
(N=36)



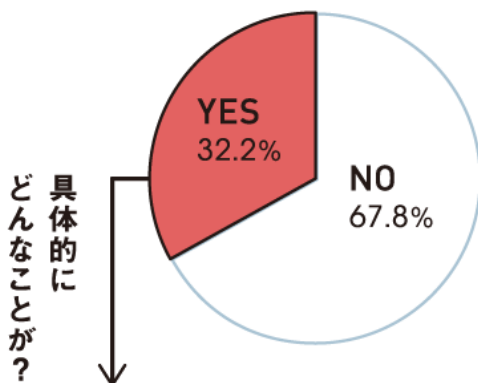
大厄の女性  
(N=38)





## 厄年に不幸な出来事が 起こりましたか？

厄年経験者 (N=844)



### 【 不幸な出来事TOP5 】

(複数回答)

【1位】

大きな  
病気やケガ

13.4%

インフルエンザに2度かかった(28歳男性)／交通事故で骨折した(40歳女性)／手術が必要なほどの病気になった(50歳男性)



【2位】

人間関係の  
トラブル

11.4%

親との関係が悪くなった(39歳女性)／人間性に問題がある上司とのトラブル(49歳男性)／役員をやられた(34歳女性)



【3位】

失業や  
仕事のトラブル

8.8%

勤務先の倒産(59歳男性)／仕事上の顧客の減少(46歳男性)／転職しようとして転職先が見つからなかった(35歳女性)



【4位】

事故などに  
遭遇

6.0%

初めて車の事故を起こした(36歳女性)／後方から車をぶつけられた(46歳男性)／空き巣にあった(52歳男性)



【5位】

お金の  
トラブル

4.6%

株で大きな損をした(52歳男性)／旦那の借金(37歳女性)／知り合いに騙された(58歳女性)



### MEMO

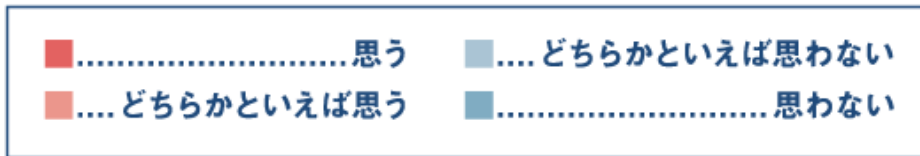
大厄・小厄の女性は  
10.0%が  
恋愛トラブルに…

長年付き合い、プロポーズもされたのにふられた(38歳女性)／考えてみたら厄年の時に離婚した(36歳女性)

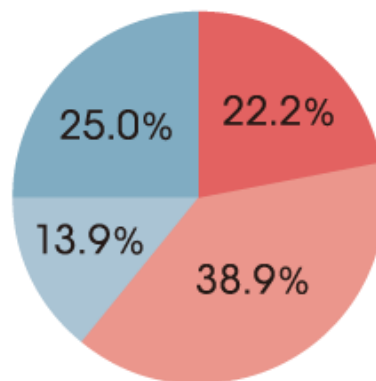




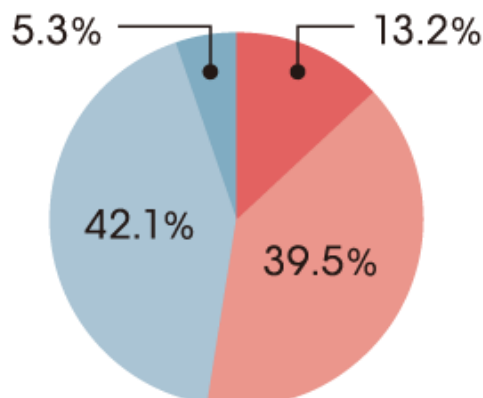
「大厄は健康を害しやすい」  
は本当だと思いますか？



大厄の男性  
(N=36)



大厄の女性  
(N=38)



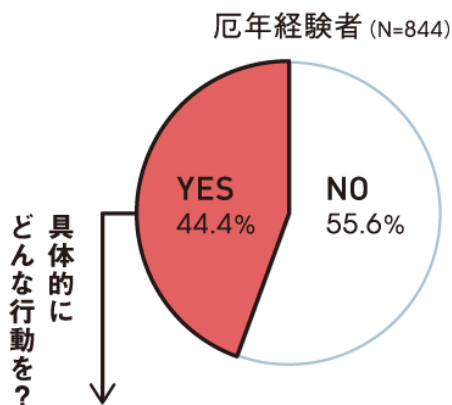
「厄除け」「厄払い」の風習は日本各地にあり、大勢を宴席に招いて帰りに食べ物や粗品を配ることで、皆に厄を持ち帰ってもらうといった行事を行う地方もある。

一説によると「厄年」の「やく」は、寺社における大切な役目を司る「やく」であるともいわれ、社会的な役割や生活環境が変わる年齢にあたることから、「役年」=役目を担う年とも考えられるのだとか。

女性の30代は結婚や出産が増える時期、男性の40代前半は大きな仕事を任される時期とも重なる。「厄年」を忌み嫌うよりも、健康面や生活面を見直したり、新たな目標や計画を立てたりする機会と前向きに捉えてみてはいかがでしょうか。「厄年」もまんざら悪いものではなくなるかもしれない。



## 厄年を迎えるにあたり、 厄除けや厄払いのために 何らかの行動をしましたか？



### 厄除け行動TOP3

(複数回答)

- [1位] 31.2%

神社やお寺に参拝した
- [2位] 20.9%

お守りやお札を受け取った
- [3位] 16.8%

お祓いや祈禱を受けた

**MEMO**

各地につたわる厄除けに効く贈り物

長寿を司る「長いもの」  
として火箸、ネックレス  
など

厄を「断つ」ものとし  
て包丁、はさみなど

---

神頼み以外の方法も？ これまでの

- 人間ドック
- 保険の加入など

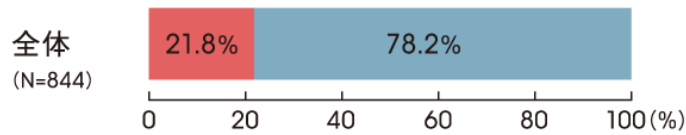
現実的に考えるならアリかも？

**人生**  
のこれから



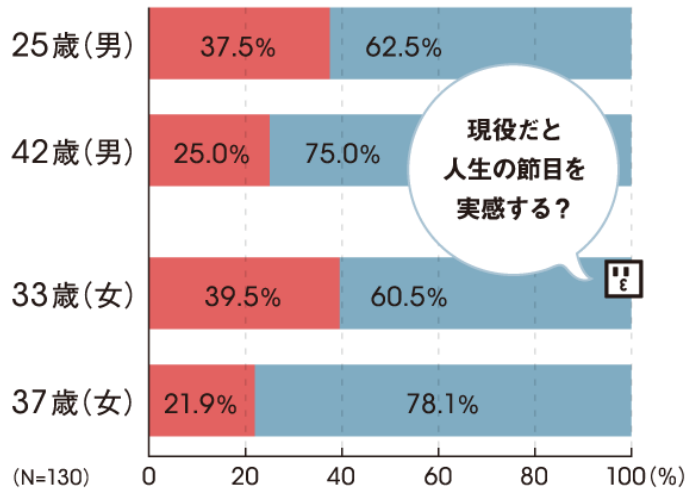


## 厄年に人生の節目となる 出来事や、大きな岐路に立った 経験はありましたか？



### 2016年が厄年だった人でみると…

(年齢は数え年。前厄後厄を含む)



### MEMO








厄年は「役年」=新しい役目を担う年？



厄年の頃に、「転職」や「出世」をして仕事を任される役目になったり、「結婚」や「出産」など家庭を守る立場になったりすると考えることもできる！

ライフネット生命保険株式会社

## 【 2017年の厄年一覧 】

	数え年	生まれ年
男	 25歳	1993年
	大厄  42歳	1976年
女	 19歳	1999年
	大厄  33歳	1985年
	小厄  37歳	1981年
男女	  61歳 (満年齢)	1956年
幼児	4歳	2014年

(参考：佐野厄除け大師ホームページ)

(文・ZUNNY 編集部 デザイン・EditReal イラスト・鈴木麻子)

参考文献：『日本人 効く厄よけ』(旭岡靖人／小学館)、『日本大百科全書(ニッポニカ)』(小学館)

本リリース内容の転載に際しては、「ライフネット生命調べ」とご記載ください。

グラフデータは、ライフネット生命ウェブサイトからご利用いただけます。

<http://www.lifenet-seimei.co.jp/newsrelease/>

ライフネット生命について URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>

ライフネット生命保険は、相互扶助という生命保険の原点に戻り、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスの提供を追求する」という理念のもとに設立された、インターネットを主な販売チャネルとする新しいスタイルの生命保険会社です。インターネットの活用により、高い価格競争力と24時間いつでも申し込み可能な利便性を両立しました。徹底した情報開示やメール・電話・対面での保険相談などを通じて、お客さまに「比較し、理解し、納得して」ご契約いただく透明性の高い生命保険の選び方を推奨し、「生命(いのち)のきずな＝ライフネット」を世の中に広げていきたいと考えています。

会社及び商品の詳細は <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。  
 株主・投資家向けの情報は <http://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先  
 03-5216-7900(広報：関谷／IR：近藤)

ライフネット生命保険株式会社